

熊本地震災害派遣薬剤師・九州ブロック現地活動報告 No.7

平成 28 年 4 月 27 日

- 【派遣日程】 4月22日（金）～4月23日（土）
- 【報告者】 福岡県 木原 修
- 【メンバー】 山本 昌弘, 山口 英将, 木原 修
- 【派遣先】 益城総合体育館
- 【交通状況】 車（往：4/22 レンタカー8：30 出発 久留米インターから益城熊本空港インターへ9：37 熊本県薬剤師会館から申し送り実施後益城総合体育館へ12：10）
（復：4/23 申し送り終了後13：30 益城総合体育館から益城熊本空港インターへ→久留米インター→レンタカー15：15 着）
- 【ライフライン】 電気 OK, 飲み水 OK、水道は出ず、被災者の方がすし詰め状態、車中泊、一部体育館内6名くらいの睡眠スペースあり。
- 【活動内容】 脱水症対策で車中泊の方・体育館内の方へ見回り。
また OS-1 の配布、災害処方箋の投薬、医療用薬品の整理、OTC の患者へのお渡し、卸の初日から今までの伝票整理、健康相談、近隣薬局・病院の回復状況把握また処方箋の受け入れ状況確認。

-
- 【派遣日程】 4月24日（日）～4月25日（月）
- 【報告者】 福岡県 岸田 義博
- 【メンバー】 山野 徹, 安波 淳一郎, 龍 大輔, 岸田 義博
- 【派遣先】 益城総合体育館
- 【活動内容】 ○お薬相談ブース
避難者の健康相談を行い、軽微なものに対して OTC 薬の配布と指導を行った。
受診が必要だと思われる方には救護室へ案内し受診してもらう。
感染症対策で手指の消毒の習慣づけを行った。（啓発）
OTC 薬の在庫リストアップ。
- 材料室
材料の管理、配布、発注業務

ノロウイルス対策で簡易トイレの消毒をボランティアの方に依頼。
その際、ガウンの着方、マスク・手袋のつけ方、消毒のし方を指導。
次亜塩素酸 0.1%の調整、食事配布時の手指消毒の啓発。
並んでいる避難者へ消毒の実施。

○救護室

日赤・国立病院機構の Dr、ナース、主査、レントゲン技師の方々と連携し、患者の受付から受診、投薬まで付き添い。

その際、患者情報（主に使用薬品のチェック、アレルギー、体質、医薬品情報などを Dr へ報告して受診してもらうように努めた。

その後、Dr 指示薬を調剤し、服薬指導後、患者へ交付した。

随時更新される近隣の医療機関、薬局の営業情報を収集し、共有するように努めた。

随時更新している熊本県薬の医薬品在庫をリストアップし、AM7:00 にプリントアウトして交付していた。

-
- 【派遣日程】 4月24日（日）～4月25日（月）
- 【報告者】 福岡県 濱 寛
- 【メンバー】 島田 良知, 安田 裕司, 濱 寛
- 【派遣先】 益城町総合体育館
- 【交通状況】 飯塚から熊本県薬まで特に問題なし。
熊本県薬からは迂回しながら総合体育館へ。
指示のあった経路は問題ないが、通行止め等多数あり。
- 【ライフライン】 電気復旧。上水道は25日復旧予定。下水道は未定。
- 【活動内容】 7:20 飯薬会館出発。
8:30 広川SAで交通情報収集。NEXCO職員常駐（他のPAでは不在）。
9:10 植木IC到着。警察官による検問あり。通行証提示にて通過。
9:30 益城ICで降り一般道へ。
10:30 熊本県薬到着。県薬スタッフより引き継ぎ・注意事項の説明および食事。
11:40 熊本県薬出発。
12:50 益城町総合体育館到着。前筑豊チームおよび島田先生と合流。
引き継ぎ。
13:30 活動開始。主に救護室にて活動。受付された患者の診察前の問診から投薬まで付き添い薬剤師業務を遂行。翌日（月曜日）から診療再

開されるクリニックが増えることもあり、処方日数は3日程度。
急性期よりも慢性期疾患（手持ち薬剤切れ）が増えてきていた。

- 15:10 被災者の部屋を回り環境・空気検査。
16:00 発注・医薬品リストの編集。
17:00 休憩・食事。
21:00 全体ミーティング
22:00 環境・空気検査。昼間よりCO₂濃度上昇あり。
22:15 休憩。14時からの患者数約80名。
0:00 夜間輪番制当番。
2:00 休憩。
6:00 活動再開。午前中は処置（付け替え）等が多く、救護室は診察待ち患者でいっぱい。本日より、診療再開されたクリニック等が多いという情報を元に、かかりつけ医へ受診できる方はそちらへも案内。場合によっては代理でクリニックへ連絡し本人へ伝える。ただし、益城町の医院・クリニックは被災しており再開されておらず、交通機関も整備されてないため、かかりつけ医へ受診できない方たちの救護室受診は続くものと思われる。
7:00 全体ミーティング。翌日より日赤チームの活動は24時間対応から9時から22時へ変更。22時以降に何かあれば救急車を要請することに。また、夜間（22時以降）の医薬品保管・管理のため、2箇所の医薬品保管場所に派遣薬剤師各2名が配置されることとなった。
8:00 環境・空気検査。昨日よりは数値は低下。
13:00 後続チームに引き継ぎ。
14:00 活動終了。
14:30 食事。
17:00 飯薬会館到着。
17:30 解散。

【派遣日程】 4月25日（月）～4月26日（火）

【報告者】 福岡県 連石 信

【メンバー】 森 康弘, 大場 崇, 連石 信

【派遣先】 益城町総合体育館

【交通状況】 小倉駅より新幹線で博多駅へ(20分)。博多駅から熊本駅まで新幹線(90分)。
熊本駅からタクシーで熊本県薬剤師会へ(15分)その際待ち時間30分。

熊本県薬剤師会から益城町総合体育館まで、レンタカーで移動(80分)。

【ライフライン】 電気のみ開通。

【活動内容】 医師と連携をとり、調剤投薬を行う。
照度、二酸化炭素、粉塵、騒音の計測。
トイレ等の消毒。
夜間診療に対しての業務。